

(お 知 ら せ)



平成23年4月8日
日本原子力発電株式会社

東海・東海第二発電所の近況について（平成23年4月）

1. 発電所状況について（4月8日現在）

東海第二発電所 沸騰水型 (電気出力110万kW)	・3月11日14時48分東北地方太平洋沖地震により 自動停止(冷温停止中) 安全点検実施中
東海発電所 炭酸ガス冷却型 (廃止措置中)	・撤去工事は中断中 安全点検実施中

(1) 東北地方太平洋沖地震後の東海第二発電所の状況について

1) 原子炉施設等の状況

- ・原子炉は冷温停止状態で、水位、圧力、温度ともに安定しております。

2) 周辺環境への放射能の影響

- ・モニタリングポストなど、環境放射線モニタの指示値は、通常より若干高めを示しておりますが、東海第二発電所からの放射性物質等の放出によるものではありません。
今後も引き続き監視してまいります。

3) 電源系統

- ・外部常用電源(275kV)にて所内電源系統は確保しています。
- ・外部予備電源(154kV)および非常用ディーゼル発電機(3台)は待機中です。

4) 安全対策の実施状況

- ・安全対策を踏まえた保安規定の変更申請を行いました。
- ・全交流電源喪失を想定したアクシデントマネジメント訓練を今月中に実施する予定です。
この訓練では、ポンプの配置や、ホースの接続手順の確認のほか、仮設電源を用いた電源復旧訓練を実施する予定です。

(2) 支援活動の状況

1) 茨城県への応援

- ①茨城県災害対策本部へ電話対応要員の派遣
- ②水戸保健所へ避難住民のスクリーニング要員の派遣
- ③避難者等相談窓口への要員派遣

2) 東海村への支援

- ①東海村災害対策本部への派遣
- ②資機材等の提供

3) 東京電力への支援

- ①放射線管理要員の派遣
- ②放射線管理用資機材等の提供

2. プレス発表の実績について（3月10日～4月8日）

(1) 法律に基づく報告に該当する重要な事象 2件

- ・ 3月23日 主変圧器からの絶縁油漏れ
- ・ 3月28日 非常用ディーゼル発電機用海水ポンプの停止及びバッテリー室における溢水について（3月28日中間報告提出済み）

(2) その他の情報

①プレス発表 5件

- ・ 3月16日（水）「東北地方太平洋沖地震を受けた対応強化について」
- ・ 3月25日（金）「東北地方太平洋沖地震を受けた当社発電所の対応について」
- ・ 3月28日（月）「東海発電所、東海第二発電所 原子力事業者防災業務計画の修正について」
- ・ 4月7日（木）「東海第二発電所における東北地方太平洋沖地震時に取得した地震観測記録の分析および津波の調査結果に係わる報告ならびに今後の対応について」
- ・ 4月8日（金）「当社発電所の保安規定の変更認可申請について」

②お知らせプレス 5件

- ・ 3月14日（月）「東北地方太平洋沖地震における東海第二発電所の原子炉自動停止について」（3月13日 20時00分現在の状況）
- ・ 3月15日（火）「東北地方太平洋沖地震における東海第二発電所の原子炉自動停止について」（3月15日現在の状況）（冷温停止）
- ・ 3月18日（金）「東北地方太平洋沖地震における東海第二発電所の原子炉自動停止について」（3月18日現在の状況）（275kV復旧）
- ・ 3月23日（水）「東北地方太平洋沖地震後の東海第二発電所の状況について」（3月23日現在の状況）（主変・起変絶縁油漏れ）
- ・ 3月28日（月）「東北地方太平洋沖地震後の東海第二発電所の状況について」（3月28日現在の状況）
バッテリー室溢水の件については実用炉規則第19条の17第9号に基づき、国へ報告しました。今後、詳細な調査を進めてまいります。

③ホームページ掲載（発電所からのお知らせ） なし

以上